

「洗浄血小板製剤輸血に係る有効性・安全性調査の後方視的研究」のお知らせとお願い

血小板輸血は他の赤血球輸血・新鮮凍結血漿輸血と比較して、皮疹や発熱および掻痒感などのアレルギー症状が出やすいことが知られています。血小板輸血によるアレルギー反応を予防するためには、抗アレルギー薬による予防や洗浄した血小板製剤の輸血が行われます。

日本赤十字社では、平成28年9月13日より洗浄血小板の供給を開始し、洗浄血小板輸血がアレルギー反応を抑えることが出来るのか、その有効性については今後の調査が必要とされています。

本研究は洗浄血小板輸血を投与された患者さんの副作用の有無を調査し後方視的に解析して、洗浄血小板輸血の有効性・安全性を確認することを目的としております。研究のために患者さんから検体を採取したり、投薬をしたりすることはありません。

患者さんの臨床データはID等の個人情報とは無関係な番号付与による匿名化によって管理され、その他通常の診療と同様にプライバシーが保護されます。

平成28年9月13日から平成29年1月13日までの期間で、防衛医科大学校病院で洗浄血小板輸血を経験された方で、ご自分の血液検査結果や輸血副作用等の臨床データを研究に使わないで欲しいというご要望があれば、研究リストの連絡先までご連絡をいただけますようお願いいたします。

なお研究へのデータ使用の拒否の意志を表明されても、防衛医科大学校病院における診療には全く影響もなく、不利益を被ることもありません。

防衛医科大学校病院輸血・血液浄化療法部 佐藤 謙

連絡先：防衛医科大学校病院輸血・血液浄化療法部 坂口 武司 sakagut@ndmc.ac.jp
埼玉県所沢市並木3-2 04-2995-1511（内5178）